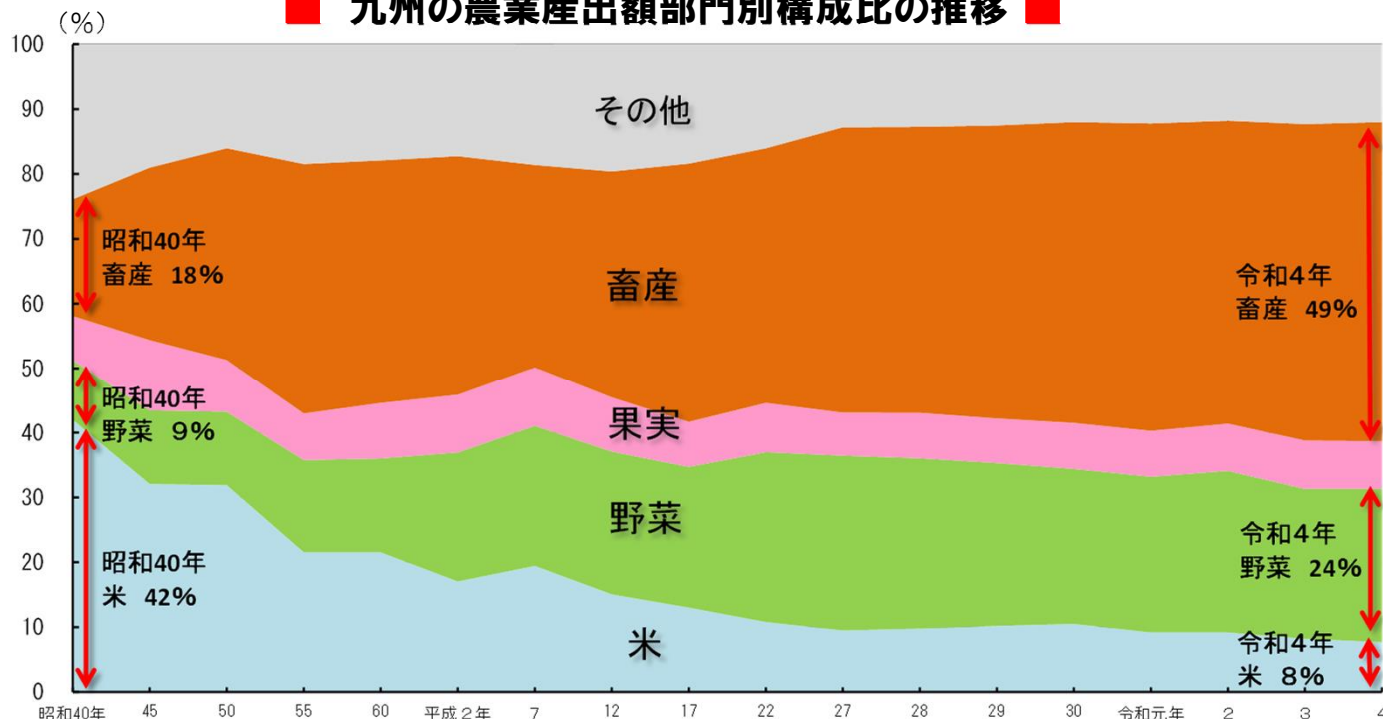




九州の農業

農業産出額の推移

九州の農業産出額部門別構成比の推移



九州の農業産出額を部門別構成比でみると、畜産は昭和40年には18%でしたが、令和4年には49%に、野菜は9%から24%と大幅に増加しました。一方、米は42%から8%と大幅に減少し、米を中心とした農業から野菜、畜産を中心とする農業へ推移しています。

その結果、農業産出額の全国上位10県に、昭和40年は九州は1県も入っていませんでしたが、令和4年は、畜産や野菜の生産が盛んな鹿児島県、熊本県、宮崎県の3県がランクインしています。



農業産出額の全国上位10県

単位: 億円

	昭和40 (1965) 年	平成12 (2000) 年	令和4 (2022) 年
1位	北海道 2,033	北海道 10,551	北海道 12,919
2位	茨城 1,330	千葉 4,448	鹿児島 5,114
3位	新潟 1,274	茨城 4,147	茨城 4,409
4位	千葉 1,195	鹿児島 4,048	千葉 3,676
5位	福島 1,063	愛知 3,419	熊本 3,512
6位	静岡 983	熊本 3,358	宮崎 3,505
7位	埼玉 966	新潟 3,141	青森 3,168
8位	長野 954	宮崎 3,128	愛知 3,114
9位	愛知 886	岩手 2,849	栃木 2,718
10位	宮城 886	静岡 2,800	長野 2,708

資料: 農林水産省統計部「生産農業所得統計」